

参加者募集!

第4回市健康マラソン大会

期日：平成22年1月17日(日) 受け付け：8時～8時30分
 (第1レース9時15分スタート) 集合：野栄ふれあい公園
 参加費：無料(市外一般参加者のみ3000円) 申し込み
 …1月8日(金)までに生涯学習課内匝瑳市体育協会事務
 局 ☎73・0097へ

※実施判断は当日7時以降にお問い合わせください。

◆種別 ※ () 内は予定走行距離

- 【男子】①小学1～2年(1km) ②小学3年(1km) ③小学4年(1km) ④小学5年(1km) ⑤小学6年(1km) ⑥中学生(2km) ⑦高校生(3km) ⑧一般(3km) ⑨一般35歳以上(1km) ⑩一般50歳以上(1km) ⑪一般60歳以上(1km) ⑫一般65歳以上(1km)
 - 【女子】⑬小学1～2年(1km) ⑭小学3～4年(1km) ⑮小学5年(1km) ⑯小学6年(1km) ⑰中学生(2km) ⑱高校生(2km) ⑲一般(1km) ⑳一般35歳以上(1km)
- 【親子】㉑小学校にあがる前の子(未就学児)とその保護者(1km) ㉒小学2年生までの子(就学児)とその保護者(1km)
- ※コースと交通規制は広報1月号に掲載予定です。

スキー&スノーボード教室

期日：平成22年2月12日(金) 14日(日) 出発：市役所玄関前19時 行き先：長野県菅平高原方面 対象：市内在住・在勤(在学)で健康な人
 (※中学生以下は、必ず保護者同伴のこと) 定員：80人
 (定員に達し次第締め切り) 費用：大人27,500円、小学生以下21,000円
 (ともにリフト代含む) ※ウェアなどのレンタル、スクール参加料は別途 申込手続：電話で仮申込のあと、正式申込書を提出および参加費納入 締め切り：1月15日(金) 申し込み・問い合わせ：生涯学習課 ☎73・0097

図書館だより



休館日…12月3日(木)・毎週月曜日
 祝日開館日…23日(水) 9時～17時
 日曜日の開館時間…9時～17時
 年末年始休館日…12月28日(月)～1月4日(月)

12月13日(日)～27日(日)は、本・雑誌に限り貸出冊数制限をしません。たくさんご利用ください。(児童書はいつでも何冊でも借りられます)

◆冬のおはなしを楽しむ会

大型絵本やパネルシアターなどで、おはなしを楽しみましょう。

日時…12月5日(土) 15時～15時45分
 対象…一人で静かにおはなしを聞くことができる4歳からの児童
 会場…八日市場図書館2階 集会室
 定員…70人 参加費…無料

◆通常の「おはなし会」開催日(八日市場図書館)

12・19・26日(土) 15時から約30分間
 アドレス <http://www.library.sosa.chiba.jp>
 ☎八日市場図書館 ☎73-3746 (17時まで)

文芸コーナー

短歌

土屋 耕一 推薦

少しづつ花の小さくなって咲く朝顔に知る秋の訪れ

久方 大木よ志子

何時もより九月の雨の少なくて野菜の移植貰ひ水せり

上谷中 林 房子

取り入れの済みし雨の日のんびりと野良に出ぬ我心安らぐ

椿 日色 和江

コスモスの一叢咲きて鮮やかに秋となりたる季を告げている

上谷中 林 かつ

わが好む鮪の刺身も膳にのり生家の孫の誕生祝ふ

八日市場イ 大川 八重

不覚にも足をすべらせ骨折す手術台では為さるるがまま

八日市場イ 山崎 朝子

五十路きて早逝の母想い出す笑顔懐かしあの日の頃

安久山 木下 昌子

命日には必ず花をあげてゐる吾子よ喜べ菊の香りを

平木 戸村とき子

川口 城司 推薦

あかあきつ着きては離るる干竿に台風一過の光かげりなし

今泉 熱田千代子

ひらひらとまたひらひらと蝶二つキャベツ畑を舞台に遊ぶ

野手 伊橋 良子

何事もなきがに秋の空すみて遠のく鳥の声も明るし

新堀 押本富美子

台風根こそぎ倒れしコスモスの枝くねくねと骸のごとし

野手 石田 秀子

俳句

西野 棠雨 推薦

貨物船埠頭を離る今朝の冬

春海 浜野 隆志

三十番神

その日を守る神々

匠瑛探訪

-43-



三十番神堂と見られる、長福寺（大寺）の境内にあるお堂

では京都の諸寺

市内北部の豊和、吉田、飯高地区には日蓮宗寺院が多くあります。現在、宗教法人として登録されている75か寺のうち、27か寺が日蓮宗です。

安房小湊（鴨川市）生まれの日蓮が1253年（建長5年）に開宗宣言した日蓮宗は、鎌倉新仏教のひとつで、市内北部地域で布教されたのは1330年代以降のこととされています。

今年（文応元年）は日蓮が1260年（文応元年）に時の最高権力者北条時頼に『立正安国論（りっしょうあんこくろん）』

を提出してからちようど750年にあたることで関東（神奈川県立歴史博物館）と関西（京都国立博物館）で特別展が開かれました。

神奈川での「鎌倉の日蓮聖人中世人の信仰世界」には、多古町をはじめ県内の日蓮宗寺院からゆかりの品々が多数出品されました。それらを目にした中で、今回は「三十番神」を紹介しましょう。

三十番神とは、1か月30日を毎日交替で国家や国民などを守護するとされた神々のことです。たとえば、1日は熱田大明神、2日は諏訪大明神というように全国の代表的な神々が30日まで決められていました。この三十番神信仰は、平安時代中ごろから天台宗ではじまったとされ、日蓮宗

や関東では中山法華経寺（市川市）中心に広まったとされています。

市内の日蓮宗寺院では、大寺（豊和地区）長福寺の境内にあるお堂が「三十番神堂」と見られます。

同寺は680年ほど前に開かれたという由緒を持ち、本堂に面した小堂に、中央の像の左右に15体ずつ神像が立ちならんでいます。堂の前には1671年（寛文11年）に立てられた石灯籠（いしどうろう）があり、この頃にまつられたとも考えられますが、正確なことはわかりません。

長福寺のある大寺地区には真言宗寺院もあり、同寺境内には江戸時代の多様な石造物がまつられ興味が尽きません。たとえば、市内でも同寺の2基しか見つかっていない帝釈天（たいしゃくてん）や大黒天、十七夜塔などです。

日蓮宗の守護神信仰にはこの三十番神をはじめ、鬼子母神（きしもじん）、十羅刹女（じゅうらせつにょ）、妙見（みょうけん）菩薩など多様なかたちがみられます。市内の日蓮宗寺院からもそれを知ることができます。

問 八日市場図書館 ☎ 73・3746

井戸水の仄とあたたか冬立つ日 横須賀 岩井 やす

野佛も頭巾を被り冬に入る 登戸 伊藤 さく

ひたむきに母は生きけりお茶の花 高 伊藤 友子

看護師の目だけの会釈大マスク 上谷中 太田三樹夫

海鳴りの音遥かなり鳥渡る 八日市場二 中川まさ子

採血の腕ゆだねをり秋湿り 高 中村 和子

ほどほどの湿りのありて大根時く 八日市場八 江波戸知巳

川口 城司 推薦

白葉牡丹月煌々と夜明け前 栢田 伊藤 定子

古障子そつと洗って乾かせり 栢田 加瀬 潔子

それなりに秋の来てをりビル谷間 栢田 櫻井富実雄

川柳

高梨 果宝 推薦

不満でも過去の人生懐かしい 長谷 石毛惣一郎

不透明この世の先はまるで闇 大浦 須合 廣

柵を越える絆の不可欠さ 平木 平山 右

不器用をDNAに咎かぶせ 八日市場イ 森 厚

売り出しのチラシが増える年の暮 八日市場イ 伊藤さとこ

正月の準備不況に気もあせる 八日市場イ 常世田やす子

早々と年賀の句作精を出し 飯塚 鈴木ツネ子

不況風師走の風も抱え込み 八日市場イ 鈴木十世志

川口 城司 推薦

支えられすごす幸せ家族愛 川辺 加瀬きよ子

あて先：匠瑛市秘書課広報広聴班

〒289-2198

匠瑛市八日市場ハ793番地2

☎ 73・0080 FAX 72・1114